

日韓映写技師ミーティング in 福岡

ユネスコ「世界視聴覚遺産の日」記念イベント

2023
10/28 [土]
14:00—16:40 (予定)

10月27日は、ユネスコが定めた「世界視聴覚遺産の日」です。2023年の「世界視聴覚遺産の日」に合わせて、福岡市総合図書館で「日韓映写技師ミーティング in 福岡」(シンポジウム・映写ワークショップ・記念上映会)を開催します。近年、急速に上映のデジタル化が進行し、フィルムで映画をみる機会は劇的に減っています。しかし、100年をこえる映画の歴史の中で、デジタル化された作品は限られており、多くの映画はフィルムでしか上映することはできません。日韓映写技師ミーティング in 福岡は、コミュニティシネマセンター (Fシネマ・プロジェクト) と、映写技師を中心に組織する「映写技師会議 in 福岡・準備会」、そして、フィルム上映を維持するため独自に映写機の整備方法を模索しているフィルムアーカイブ「福岡市総合図書館」が、協働で実施します。

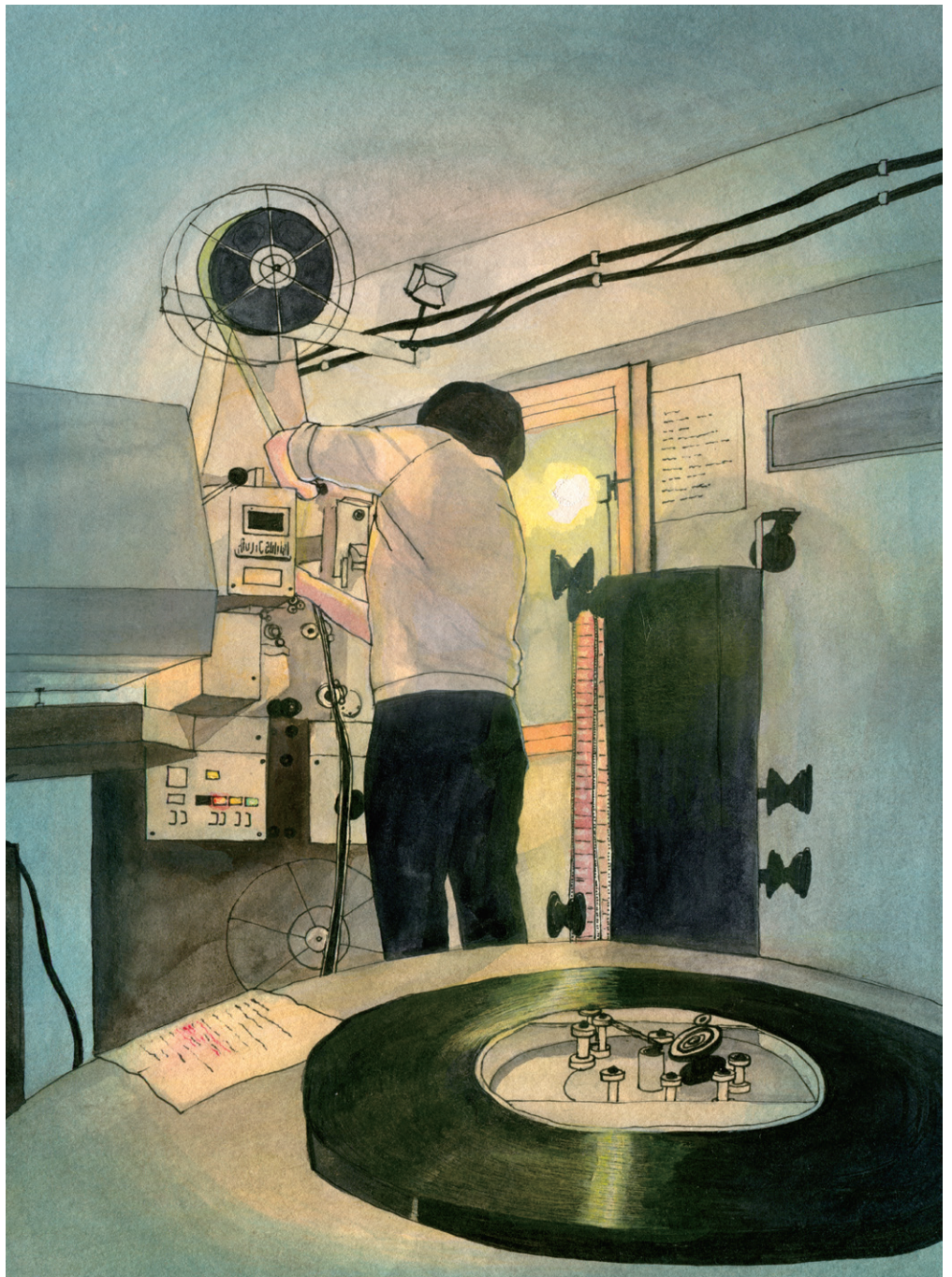


イラスト: 美木真穂

SYMPOSIUM

14:00— 映画上映とミニ・レクチャー

映画『ゴビを渡るフィルム』(2001年 | 23分 | モンゴル | 監督:D. ツェンドルジ、T. サラントヤー | 福岡市総合図書館所蔵作品)

ミニ・レクチャー「フィルムでみる映画について」松本圭二 (福岡市総合図書館)

14:40— シンポジウム「日韓映写技師ミーティング～映写技師という仕事」

映画上映の裏側、観客の後ろに隠れている映写技師。目立つことが許されない彼らは、フィルムの匂い、映写機の回転音、スクリーンに映し出される映像・音……五感のすべてを研ぎ澄ませて、フィルムの傍らで映画上映を支えています。韓国・日本、それぞれのフィルム上映の現状についてのプレゼンテーションを行い、映写技師という仕事を通して、映画の魅力、映画上映の醍醐味について語り合います。また、日韓の映写技師の交流、今後の連携の可能性について考えます。

[登壇者] キム・ソンウク (プログラムディレクター/シネマテーク・ソウルアートシネマ)

神田麻美 (映写技師/Fシネマ・プロジェクト)

石井義人 (映写技師/映写技師会議 in 福岡・準備会) 司会: 碓井千鶴 (映画キュレーター) ほか

参加無料
申込不要

[会場] 福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7-1 TEL(代表):092-852-0600 <http://www.cinela.com/>

[お問い合わせ] コミュニティシネマセンター TEL:050-3535-1573 メールアドレス:film@jc3.jp

主催:映写技師会議 in 福岡 準備会、一般社団法人コミュニティシネマセンター、福岡市総合図書館、映像ホール・シネラ実行委員会

協力:FIAPF (国際フィルム・アーカイブ連盟)、映画保存協会

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業・次代の文化を創造する新進芸術家育成事業)、独立行政法人日本芸術文化振興会



WORKSHOP

日韓映写技師ミーティングin福岡

ユネスコ「世界視聴覚遺産の日」記念イベント

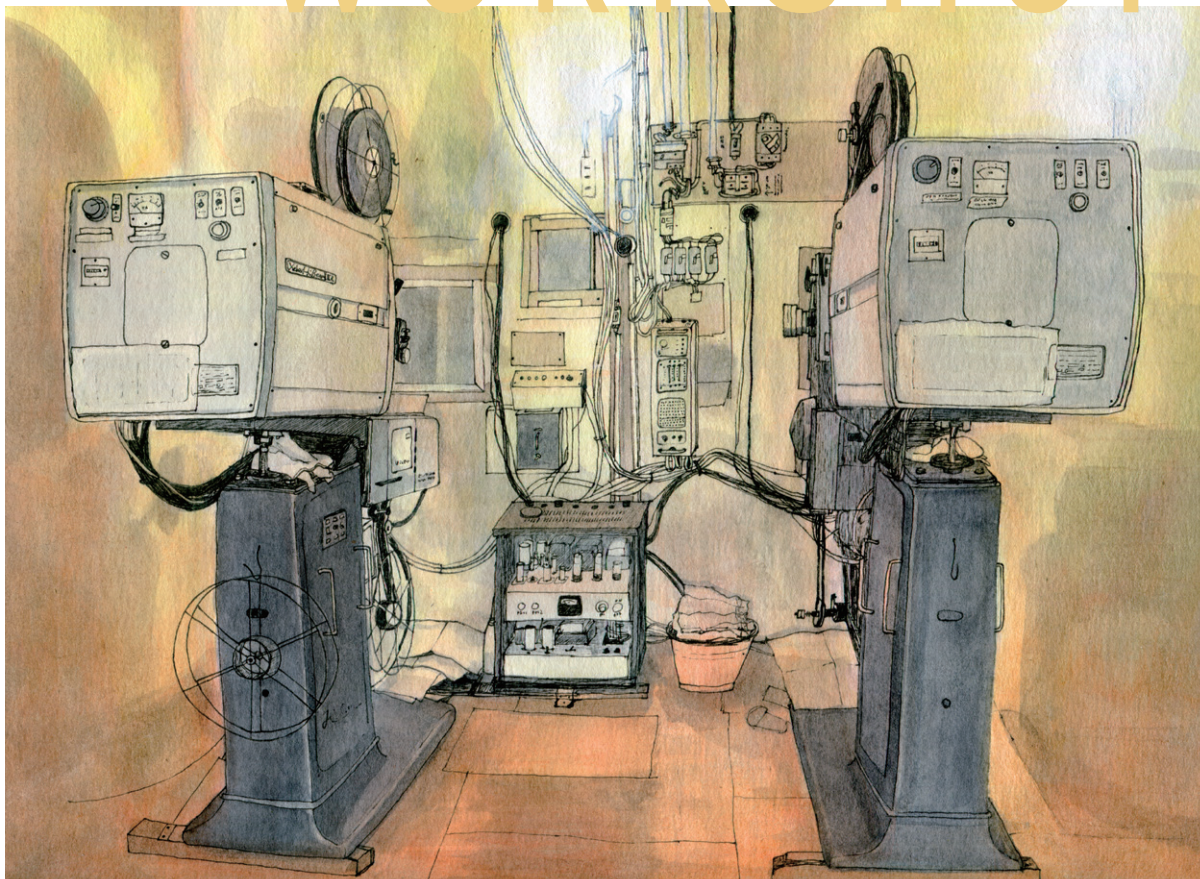


イラスト:美木真穂

2023
10/27 [金]
14:00-18:30

移動映写機ワークショップ

定員8~10名
参加費無料・要申し込み

移動映写機「新響」は、シンプルな設計であるがゆえに耐久性にすぐれ、永年にわたり、映写設備のない場所での映画上映（移動上映）を支えてきました。この新響のポータブル映写機を使って、映写機の設置から調整～映写～片付けまで、移動映写の流れを体験します。若い世代の現役映写技師（フィルム映写未経験も可）、映画制作に携わる人などを対象としたワークショップです。

●フィルム移動映写機「新響」の組み立てから調整～映写～片付けまで、移動映写の流れを体験します。
※すでに移動映写に携わっている人にはやや物足りない内容になるかもしれません。

2023
10/29 [日]
10:30-17:00

フィルム映写ワークショップ 基礎編

定員18名
参加費無料・要申し込み

未来のフィルム映画事業を担う人材を発掘するためのワークショップ。映写未経験の若い世代を対象に、映写技師という仕事を通して、フィルムが秘める映像の美しさ、保存メディアとしての強さ、アナログ機械の面白さを体験し、フィルムの可能性を発見できるワークショップとします。

- 座学：フィルム、映写機の構造を知るための講義
- 実技：フィルムを巻き取る | スプライサーでつなぐ | 補修する | 映写機にフィルムをかけるなど、実際にフィルムや映写機に触れて、取り扱いの基礎を学ぶ
- 見学：収蔵庫、映写室見学

【講師】 石井義人（映写技師/シネマトグラファー京都代表）
岩本知明（映写技師） | 神田麻美（映写技師） | 村岡由佳子（映写技師）
松本圭二、清水知子（福岡市総合図書館）

【会場】福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7-1
TEL(代表):092-852-0600 <http://www.cinela.com/>

【ワークショップ申込先】コミュニティシネマセンター
メールアドレス: film@jc3.jp
どちらのワークショップへの参加を希望するかを明記して、お申込みください。
10月2日より受付開始。定員に達し次第切らせていただきます。

主催：映写技師会議 in福岡 準備会、一般社団法人コミュニティシネマセンター、福岡市総合図書館、映像ホール・シネラ実行委員会
協力：映画保存協会 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業・次代の文化を創造する新進芸術家育成事業）、独立行政法人日本芸術文化振興会



日韓映写技師ミーティングin福岡 記念上映会

10/27 [金] - 10/29 [日]

有料 | 詳細は福岡市総合図書館
(映像ホールシネラ)へ <http://www.cinela.com/>

【上映作品】
『家族』
(1970年 | 106分 | 松竹 | 監督:山田洋次)
『国際市場で逢いましょう』
(2014年 | 127分 | CJ エンタテインメント | 監督:コン・ジェグン)
『ゴビを渡るフィルム』
(2001年 | 23分 | モンゴロ | 監督:D.ツェンドルジ、T.サラントヤール)
福岡市総合図書館所蔵作品 ※参考上映、無料

